

第12次チエルトルド市使節団が来町

企画課企画調整係 内線2441

姉妹都市イタリア・チエルトルド市の第12次使節団が甘楽町を訪れ、3月30日から4月2日まで滞在しました。フランチェスカ・ピノーキ評議員を団長に、過去に甘楽町を訪問したことがある人など11人が春の甘楽町を満喫しました。

3月30日、同市のシンボルであるプレトリオ宮殿から名前をいただいた御殿前レストラン「PRETORIO」で、看板の除幕式を行いました。

翌31日には、城下町小幡さくら祭り「武者行列」に衣装を身につけて参

加しました。36年の交流の中で、武者行列への参加は初めてです。また、人間国宝・名誉町民の須田賢司さんの工房見学なども行い、日本の文化に触れました。

ピノーキ団長は「町発足60周年を祝う年に甘楽町へ来ることができてうれしい。素晴らしい体験ができたことに感謝します」と話されました。

短い滞在ではありましたが、町の魅力を感じてもらい、今後の交流発展につながる友情の絆をさらに深めることができました。

行列参加を終わって野点を体験



御殿前レストラン「PRETORIO」の除幕



雛祭り展を見学



↑ 須田さんの工房ではカンナ削りを体験

→ 武者行列の凱旋式であいさつするピノーキ団長



春の甘楽町で交流を深めた使節団の皆さん